

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/


 かやの農業委員会だよ！  
**食と農は生命の源である**

**回 覧**  
**No.11**  
 平成 27 年 12 月発行  
 鹿屋市農業委員会事務局  
 ☎ (代表) 0994-43-2111  
 (直通) 0994-31-1131



【写真】秋キャベツの収穫風景（鹿屋市串良町細山田）

発刊によせて	2 頁
農業委員紹介	3～5 頁
行動する農業委員会の取組	6～7 頁
地域農業を担う農業者たち	8～9 頁
農業委員会からのお知らせ	10 頁
農地賃借料金・標準賃金	11 頁
助成金交付事業	12 頁

## 発刊によせて



鹿屋市農業委員会  
会長 木場 夏芳

今年7月、農業委員会委員の任期満了にともなう改選で、委員の皆様方のご推挙により、会長として再任いたしました木場夏芳です。気持ち新たに、誠心・誠意、職務に全力を尽くしてまいります。

皆様方もご承知のとおり、本市の基幹産業である農業は、国内有数の食料供給基地としての重要な役割を担っています。

しかしながら、今日の農業・農村を取り巻く環境は、人口減少・高齢化の進行に伴う農畜産物の需要の縮減や、貿易自由化の進展に伴う国際競争の激化など、大変厳しい状況にあるところです。

農業委員会は、農業者の代表として唯一存在する公的機関であり、農業発展の一翼を担う委員40名は、農地を活かし、次世代の担い手を守り育てる理念で、本市の農業振興のために活動を推進してまいります。

これからも農業者の皆様方の、より一層のご指導・ご協力をお願い申し上げます。

## 改正農業委員会法成立

農業委員会の役割が「農地等の利用の最適化の推進」として強化されます。

担い手への集積・集約化、耕作放棄地の発生防止・解消、農業への新規参入などを促進するために、農業委員の選出方法の見直しや農地利用最適化推進委員が新設されました。

改正法施行前に選挙が行われた農業委員会については、任期満了後からの適用となります。鹿屋市農業委員会での適用は平成30年8月1日からとなります。

### 農業委員の選出方法が変わります

- 農業委員数は現行の半数程度に
- 公選制から地域推薦・公募に
- 認定農業者を過半に
- 性別や年齢等に著しく偏らないよう配慮

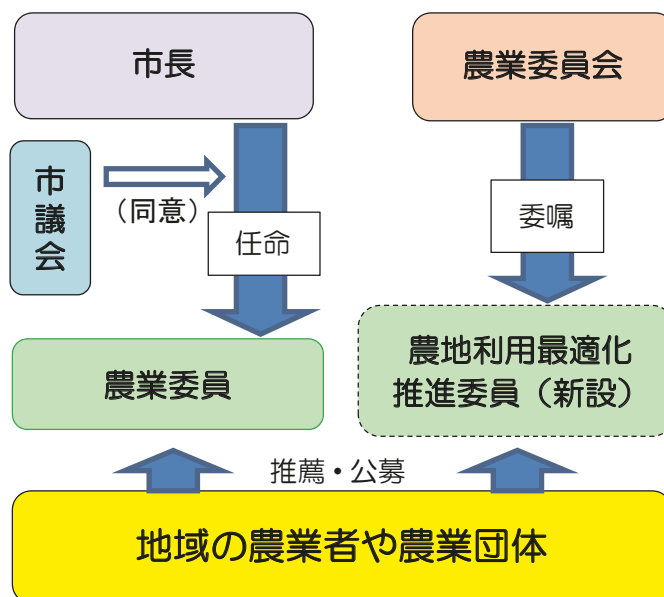
### 農地利用最適化推進委員が新設されます

- 農業委員会は農業委員とともに地域で活動する推進委員を委嘱します

### 農地制度の改正

- 農業生産法人から農地所有適格法人へ
- 農地転用制度の変更

### 農業委員、農地最適化推進委員の選任イメージ



# 農業委員紹介

今年7月31日委員の任期が満了となり、農業委員の改選が行われましたので、地域別にご紹介いたします。任期は、平成27年8月1日から平成30年7月31日までとなります。

農地に関する相談は、地域の農業委員・農業委員会事務局(0994-31-1131)まで、お気軽にご相談ください。

※ 公選別(公…公選 議…市議会選任 土…土地改良区選任 協…農業協同組合選任 済…共済組合選任)

地域	氏名 (連絡先)	公選別	耕作作物など	担当地区	自己紹介・抱負等
鹿屋 地域 18人	 江並 信義 45-2040	公	水稻・レイシ	上別府・高隈中央・重田 瀬戸野・谷田・仮屋・柏木 柚木原・大堀・黒坂	年々、深まる少子高齢化で農業を取り巻く環境は一段と厳しく、増える遊休農地の再利用促進、ならびに有害鳥獣被害対策の促進など、これまで守ってきた農地を有効に生かす農業の推進に努めたい。
	 榎原 辰夫 49-2182	公	青果用甘藷	南・池園	近年農業を取り巻く環境は、農業者の高齢化、遊休地の拡大等厳しい状況下にあります。諸問題を解決しつつ、担い手育成等地域農畜産業の振興に努めたいと思います。
	 岡元 茂 48-2123	公	水稻・大根 玉ねぎ・白菜	横山・下堀・野里・上野	農業委員8期目、夫婦で農業して主に水稻普通作ヒノヒカリ80a、玉ねぎ、大根、白菜、その他耕作し、Aコープ大始良店生産者直売に、地域の消費者に安心安全、新鮮な農作物を提供しています。
	 仮屋 蘭 俊郎 46-4636	公	豆類・甘藷 タマネギ	花岡・鶴羽・花里・根木原 海道・古江西・古江新町 古江本町・古江港・有武 小薄・高牧	農地は食料の生産基盤です。日本の食料基地である鹿屋地域の農業振興と、時代を担う子どもたちへの食農教育の充実を目指し、努力します。そして、人と農を繋いでいきたい。
	 川崎 守 44-8257	議	澱粉用甘藷 長ネギ レイシ・米作	上祓川・吉ヶ別府	委員会メンバーの顔と名前を覚えて、農地に関わる法律を理解し、どのように運用していくのか、必要に応じて判断、対応できるようにになりたいです。
	 木下 和明 48-2329	済	花木	田淵・大始良東・大始良西	農地中間管理機構を推進し、担い手への農地利用集積及び遊休農地・耕作放棄地の有効利用の促進に努め、地域農業発展のため尽くします。
	 釘田 秀人 41-2076	公	露地野菜	東原・大堀・黒坂	新任の農業委員ですが、担当地区は酪農・和牛・茶・野菜等、幅広く農業の盛んな地域であり、果たすべき役割は大きいと思われませんが、真摯に取り組んで参ります。
	 木場 夏芳 43-4871	公	養豚	祓川	農業者の代表としての自覚と誇りを持って、自らの活動に取り組み、農地を守り、農地の集積、農業経営規模の拡大、農業の生産性の向上につなげて、鹿屋市の農業農村の発展に寄与する。
	 清水 武継 48-2856	公	露地野菜	獅子目・星塚	私は、町内会長として農地水活動に取り組み、農地保全また遊休地の解消、農地維持管理等、農家の皆さんの立場に立ち努めているところです。農業委員として、なお一層の努力をして皆様の役に立ちたいです。
	 下仮屋 勝哉 47-2176	公	肉用牛生産 南高梅	高須・浜田	中部畑かん事業の推進に努め、遊休農地の解消と、認定農家の農地集約化を図りたい。高齢者肉用牛生産農家の維持を図り、後継者育成に努めたい。
	 武元 悟 43-4583	公	露地野菜	笠之原	遊休農地の解消に努めたい。そして農家の方の農地相談に応じたいと思います。
 寺下 幸弘 43-4833	公	茶	旭原・札元(1丁目、2丁目) 寿(1丁目~4丁目)	今回2期目の農業委員を務めることになりました。農家の減少、高齢化により遊休農地も多く見られ、その解消に努め、地域農業の活性化に努力したいと思います。今後ともよろしく願っています。	

地域	氏名 (連絡先)		公選別	耕作作物など	担当地区	自己紹介・抱負等
鹿屋 地域 18人		中塩屋 均 44-2238	公	甘藷 ブロッコリ キャベツ	天神・船間・小野原 一里山・白水・古里	TPP時代の始まりの中で、地域農業発展を担う皆様方とともに努力したい。
		西ノ原 敏男 44-7200	公	かぼちゃ 大根 にんにく 里芋	郷之原・今坂・西原 大浦・上谷・新生	遊休農地対策、有害鳥獣対策に努め、後継者育成に努力する。
		畠井 孝二 44-6666	土	普通水稻	新川・川東 寿5丁目～8丁目・白崎	高齢化・後継者不足等による農地の荒廃化を防止し、農地の利用効率化を図ります。また、故郷の美しい田園風景を未来に引き継ぐため、これら受け皿となる農地中間管理事業の推進に努めてまいります。
		福岡 卓二 49-2638	公	米・里芋	飯隈・永野田・萩塚	誰でも気軽に相談できる農業委員として努力していきたいです。今後ジャンボタニシの撲滅に取り組みたいです。
		福元 利夫 43-5297	公	水稻	川西・名貴・田崎	農業農村が多様化する中で、農業者の公的な代表として、地域農業者の意見、要望、悩みを汲み取り、農業委員として、地域農業の活性化に取り組み、農家の皆さんの世話役活動を行ってまいります。
		山中 建夫 44-1851	公	畜産	下祓川・西祓川・王子 打馬・大手・弥生	農業情勢は厳しいですが、農業・農地を守り、農家の要望に応えたい。
輝北 地域 7人		有村 隆 485-1856	公	肉用牛	飯屋・福岡・浮牟田 柏木・日新・谷田	高齢化や人口減少により、農地の有効利用を図るため、担い手の育成と集落営農を軸とした地域の推進に努めます。
		上野 輝男 485-1536	済	生産牛	下方・宮園・上沢津・下沢津 久木野々・徳留	我々の地域では、特に水田の借受手がなく遊休農地が多くなってきました。これらの解消等に努めて参ります。
		大山 稔 486-0308	協	肉用牛生産 飼料作物	一番郷・二番郷・西原 愛宕・本町・堂平 風呂段・坂宮	そお鹿児島農協の推薦委員として、1期目を務めることになりました。農業を取り巻く情勢は非常に厳しいですが、地域農業発展のため全力投球で頑張ります。
		栗山 タカ 486-0564	議	生産牛・水稻	諏訪・櫛久保・上平房 和泉ヶ野	食料生産＝農地、私たちが生きるための食料、工場で作られるものも全て、田や畑で作られたもの。食農教育を通じて次世代の子どもたちに農の大切さを伝えたい。そして遊休農地が少しでもなくなるように。
		障子田 勝 485-1201	公	茶 焼酎用甘藷 ゴボウ 加工大根	仏山・朝倉・八重山 上方・辰喰・上場団地	輝北地区委員の障子田勝です。急速に進む農業者の高齢化、後継者不足、後継者の花嫁問題、遊休農地の拡大、鳥獣害の拡大、色々な難問を抱えている農業情勢ですが、若い後継者に農地の集積を積極的に推進します。
		永吉 徳光 486-0618	公	和牛 水稻・園芸	中平房・下平房・竹下 三原・影吉	安心安全に気をつけて生産します。安心して食べられる生産を目指します。どうかよろしくお願いたします。
	新原 晃憲 486-0739	公	肉用牛・水稻	歌丸・白別府・名主段 岳野	高齢化・担い手農家の減少等農業を取り巻く情勢は厳しいですが、農地中間管理事業を推進し、耕作放棄地の解消など農業委員の職責を全うし、鹿屋市の農業発展のため頑張ります。	

地域	氏名 (連絡先)		公選別	耕作作物など	担当地区	自己紹介・抱負等
申良 地域 9人		倉田 雪男 63-6658	公	水稻・養豚	愛ヶ迫・永和・緑ヶ丘・岡崎上 岡崎西・岡崎東・堅田・鶴亀 江口迫・諏訪下・上之馬場 上之馬場下・和田	地域農業の振興に頑張っていきたいと思っています。
		新村 良廣 62-3379	公	普通作	花鎌・土持・新中堀・外堀・枡場 更和・共和・共心・更栄・堂園 馬掛	農地相談 受け賜ります!! 今までの行政経験や農業委員活動を通じて得られた知識や経験を生かして、これまで以上の農業委員活動を目指していきたいと思います。
		田中 次男 62-3086	公	肉用牛生産 甘藷	下之段・生栗須・高松・立小野 平瀬・下中・中野	私は、現在農業委員3期目を務めます。最初農業委員になったときは、何もわかりませんでした。1年、2年経つにつれ、わかってきました。これからも一生懸命頑張ります。
		田村 利秋 62-2301	公	焼酎用甘藷 養鶏	竹下堀・入部堀・東新堀・矢柄 上矢柄・西新堀・新栄・東新町 西新町・東共心・上辰喰・辰喰 栄・上栄・伊集院・東西	鹿屋市の農業発展のために、誠心誠意一生懸命頑張ります。
		泊 義秋 63-6095	公	米 さつまいも 野菜	下大塚原・上大塚原上 上大塚原下・下南木・新大塚原 宮之下・中南木・吹上田・山下 中郷・富ヶ尾中央・桜ヶ丘	申良地区の泊義秋です。農地の有効利用や転用などに関する農地法を学び、農業委員としての責務に務め、鹿屋市の農業施策に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願いたします。
		野崎 陽一 63-9029	公	ピーマン	下小原南・下小原北・大坪 白寒水	今回2期目の農業委員を務めることになりました。今後の農業を取り巻く情勢はさらに厳しくなっていくと思います。地域農業の振興を図るために尽力していきたいと思います。
		村山 みつ子 63-6387	議	酪農	十三塚・大迫・永峯・県宮住宅 中宿・大久保段・中山上・中山下	我が家の農業経営に従事しながら、地域の農業が、発展するように、農業委員としての仕事に取り組んでまいりたいと思います。よろしくお願いたします。
		本村 ヤス子 63-4922	協	生産牛	中山原・松崎・城ヶ崎・下方限 柳谷	J A 鹿児島きもつきの推薦で農業委員となり、重責と受け止めています。地域農業活性化、地域農業者のお手伝いができるように、努力し、勉強していきたいと思います。
		山下 繁 63-9001	公	大根 キャベツ 里芋	共栄中・共栄東・共栄西・鳥之巢 平和・塩塚・昭栄・星ヶ丘 共栄東上	6年間農業委員として務めてまいりました。これからの3年間、精一杯務めていきたいと思いますので、よろしくお願いたします。
吾平 地域 6人		上之原 昇 58-6752	公	水稻・みかん	大川・永野牧・神野西・神野東 市之渡・横井坂・砂ヶ野・水流 黒羽子・荷掛	私の担当地区は、現在、農業従事者が高齢化し耕作放棄、遊休農地等が増加傾向にあるため、話し合い活動、担い手の確保に行政と一緒に取り組みたいと思います。
		加覧 悟 58-7530	議	水稻・甘藷	赤野・寒水・寺ヶ迫・持田・中尾 上町・下町・中町・西横町 上屋敷・宮前・町園・原田・坂下 益田・希望ヶ丘	地域住民のために頑張ります。
		倉岡 愛子 58-8187	公	生産牛	萩崎・上西目川路・下西目川路 今吉・掘木田・鶯・白坂・石場 西迫・新掘木田	農業を取り巻く情勢は厳しさを増すばかりですが、農業者の代表として、農地の利用集積や遊休農地の解消など、農家の様々な相談に対応していけるよう努めてまいります。
		萩崎 英珍 58-6823	公	生産牛	鏡原・角野・東原・上車田 下車田・船屋敷・永山・筒ヶ迫 平瀬・麓中・麓東・麓西・椀上 椀下	わが地域の水田は昭和56年から基盤整備がされた。中山間地であるが、画期的に耕作条件が好転したが、一部に特有の湧水、高土手があり高齢化で耕作者は減少し、地域の農家、農業委員の苦悩は続く。
		福元 康光 58-7140	公	水稻	坂元・川上・名主・池久保 川西中・真角・川北・茶円 樋之口・末次・井神島・論地 原口	鹿屋市の基幹産業である農業の振興を図るため、農地の有効利用や耕作放棄地の発生防止に取り組みたいと思います。農業に関することで、相談事がありましたら、ご連絡ください。
		堀之内 節子 58-7025	協	水稻 露地野菜	木浦・木場・真戸原・金山 立元・上苔野・下苔野・苔野 平前・大牟礼・門前・新地 中福良	J A 肝付吾平町からの選任で農業委員をお引き受けいたしました。微力ではありますが、農地を有効利用し担い手が農業でしっかり飯が食えるような手助けができればと思います。

# 行動する農業委員会の取り組み



表彰式会場風景（鹿児島県関係者）

## 「農業委員会だより」 全国コンクール入賞

### ～農業に関する情報提供の取り組み～

平成26年度かや農業委員会だよりが、「全国農業新聞特別賞」を受賞しました。

これからも、編集委員と事務局が協力して、地域の農業・農家に関する話題や農業委員会活動等をわかりやすく提供できるよう努めてまいります。

## 先進地視察

### ～資質向上への取り組み～

5月に熊本県人吉市を農業委員11人が訪問し、人吉市農業委員会の耕作放棄地の解消対策や有害鳥獣対策などについて、情報交換を行いました。先進地の活動事例や収集した情報を生かして、本市農業発展のために取り組んでいきます。



人吉農業委員会での意見交換風景



永吉委員（輝北地区）

## 農業委員永年勤続表彰

### ～全国農業会議所会長表彰（勤続10年以上）～

農業委員として、地域農業振興のために永年にわたって尽力され、功績のあった農業委員に、永年勤続表彰状が贈られました。

永吉徳光委員

“これまで活動を続けてこれたのは、地域の皆様方のご理解ご協力のお陰です。これからも、地域農家の皆様方のために精一杯努めてまいります”

## 農業委員会委員改選

7月末の農業委員会委員任期満了に伴い、改選が行われ、新人6人を含む40人の農業委員が決まりました。

8月3日に開催された臨時総会で、会長に木場夏芳さん、副会長に福元康光さんが選出されました。

任期は平成30年7月31日までとなります。



臨時総会風景



左から堀之内委員・倉岡委員・栗山委員・本村委員・村山委員

## 女性農業委員紹介

### ～男女共同参画の推進～

8月から、新人委員2人が加わり、女性農業委員が5人に増えました。

女性ならではの、きめ細やかな気配り、対応で、農家の様々な相談に耳を傾け、地域と密着した農業委員活動に取り組んでいます。

## 農地相談所開設

11月8日・23日の両日、市内4地区で農業祭が開催され、農業委員会では、農地相談コーナーを開設しました。農業委員と事務局が農地に関する相談や農業者年金、全国農業新聞の普及推進に取り組みました。



星のふるさと輝北まつり（11月8日）



美里あいら農業祭（11月8日）



鹿屋市農業まつり（11月23日）



くしら黒土祭り（11月23日）



研修風景

## 視察研修受入れ

### ～6次産業化取り組み紹介～

11月17日、北海道月形町農業委員会12人が有機物循環農法で生産した、かぼちゃの6次産業化に取り組む「株式会社西ノ原商事」を訪れ、農業委員で経営者の西ノ原敏男さんによる講話や農園を視察しました。

# 地域農業を担う農業者たち

夢を持ち農業に打ち込む経営者の皆さんを編集委員が取材しました。

## 鹿屋地区



育苗管理中の平岡さんご夫妻

平岡陽一郎さん（34歳）は、祓川町の畑45aで、ニンジン、大根、ブロッコリー、キャベツ、ジャンボインゲンなどの野菜を手掛ける園芸農家。関東在住時、東日本大震災を体験。食料不足を痛感したことがきっかけで帰郷、就農を決意しました。

陽一郎さんは“作物ごとに最適な土壌作り、天候への対処、病害虫対策など、毎日、気の抜けない地道な作業の連続ですが、苦勞し

て手掛けた野菜が順調に育って、購入したお客様から感謝の言葉をもらった時が一番うれしいですね”と農業の魅力について語ります。現在、化学肥料、農薬を使用しない農法で育成した野菜を安定して生産できるように妻の悦子さんと二人三脚で奮闘中。“これからも地域のみなさまに喜んでいただけるような農家を目指します”と力強い言葉をもらいました。

焦らずにじっくり取り組んで大きく成長してほしい。安全で高品質の“野菜”を全国の消費者に届けられるよう、今後も努力を惜まず一層精進してくれることを期待しています。

【取材・写真】農業委員 西ノ原 敏男（鹿屋地区）

## 輝北地区



子牛生まれてモオ～安心

輝北町諏訪原で100頭の肉用牛繁殖経営の両親のもと、後継者として奮闘中の立元和揮さん（29歳）。

以前、口蹄疫の発生で、牛の価格が大幅に下落する時期が続いたときに、苦勞する両親の姿を見て、少しでも手伝いしなければと就農を決意しました。

現在、繁殖牛の増頭や人工授精師として、牛と向き合う毎日を送っています。これからの目標は“肥育農家との情報交換やネット

ワークの充実、牛の事故死や疫病死などを少しでも減らしていくことです”と笑顔で答えてくれました。

同じ繁殖農家として健康に注意して頑張ってください。応援しています！！

【取材・写真】農業委員 有村 隆（輝北地区）



原之園龍さん（29歳）は、串良町細山田でショウガ37a、馬鈴薯32aを栽培する園芸農家です。錬心館師範である父・利久さんに6歳から空手を習い始め、21歳の時に指導者としてスペイン支部を立ち上げるため渡欧しました。

小さい頃から両親の農業を手伝いながら育った龍さんは、帰国後、農業の担い手が少ないことを知り就農しました。

龍さんは“作物は、植え付けから収穫まで長い期間かかりますが、病気が入らず理想の形に育ったショウガや馬鈴薯を収穫するときが一番の喜び”と話します。

現在、収穫したショウガは高知県の加工会社に納めていますが輸送コストがかかることが悩みです。地元での6次産業化に取り組み、地元ブランドの確立を目指して奮闘中。

両親がお互いに助け合いながら、一生懸命農業に取り組む姿を見て育った龍さんは“両親を超えられるような立派な作物を育てたい。将来、地域の農業を支えられるような農業経営を行っていききたい”と抱負を語ってくれました。

【取材・写真】農業委員 新村 良廣（串良地区）



ショウガ畑で収穫作業中の原之園さん



ハウスで作業中の牧さんご夫妻

牧正実さん（51歳）は、30aのハウスでピーマンを栽培する施設園芸農家です。サラリーマン時代に、営業先のお客さんが生き活きと農業をしている姿に感動。定年がなく、頑張れば一生仕事ができることに魅力を感じ、48歳で農業研修生として農業を目指しました。

周囲は心配する人が多い中、妻・喜代子さんは快く賛成してくれたといいます。研修生制度や地域の皆さんの様々な協力に感謝しています。

“一番良かったのは、サラリーマン時代に比べ、家族と過ごす時間が増えたこと。”就農からまだ3年目ですが140戸余りの生産農家の中で、10a当たりの年間平均収穫量で、毎年上位を占めるなど、優秀な成績を収める正実さんご夫妻。“子どもたちが後を継ぎたいと思うような魅力のある経営を目指したい。家族経営が夢ですね”と語ってくれました。

やる気があれば年齢に関係なく、立派な農業経営者になれるということを、牧さん夫妻が証明してくれました。本当に嬉しいです。記事を見て、吾平で農業を目指す人が増えてほしいと願っています。

【取材・写真】農業委員 堀之内 節子（吾平地区）

# 農業委員会からのお知らせ

## 標準事務処理期間について

農地法・農業経営基盤強化促進に基づく、事務処理期間は下表のとおりです。

申請種類		許可権者	必要日数	締切日
利用権設定	賃借、使用貸借許可	鹿屋市長	23日	毎月10日 (閉庁日の場合は直後の開庁日)
農地法第3条	耕作目的農地の売買・贈与・貸借許可	鹿屋市農業委員会		
農地法第4条	自己所有農地の転用許可	鹿児島県知事	48日	
農地法第5条	自己所有農地以外の転用許可			

## 全国農地ナビ運用開始

平成27年4月からインターネットを利用して全国の農地情報を閲覧できるようになりました。

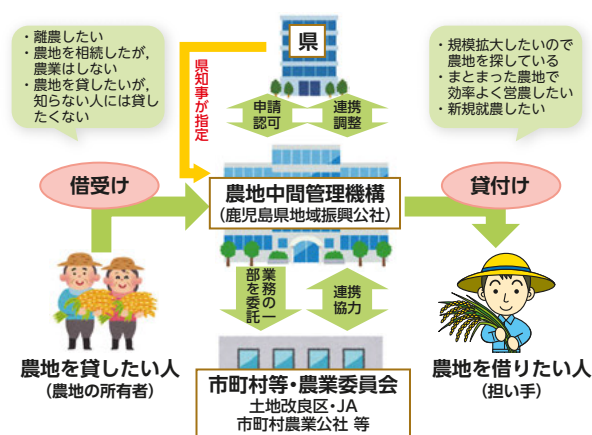
詳しい内容は「全国農地ナビ」ホームページをご覧ください。



## 中間管理機構を活用しましょう

規模拡大したい方が円滑に農地を借り受けられるよう、また、皆さんの地域の農地が効率的に活用され、耕作放棄地が発生しないよう、地域の農業の将来について皆さんで取り組みましょう。詳しい内容等につきましてはインターネットや下記までお問い合わせください。

連絡先	電話番号
鹿児島県農地中間管理機構	099-223-0223
鹿児島県農政部農村振興課	099-286-3105
大隅地域振興局農政普及課	0994-52-2142
鹿屋市農林水産課	0994-31-1117
鹿屋市農業委員会	0994-31-1131



## 遊休農地の発生防止と解消のお願い

農地は、一度荒れてしまうと、もとの耕作できる状態に戻すのに大変な手間と労力がかかります。

雑草種子の飛散、害虫等の発生、ゴミの不法投棄、火災の原因など、周辺の農業者や住民に大きな迷惑がかかります。

農地の所有者、耕作者は農地の適切な管理をお願いします。

農業委員会では、毎年、農地法に基づき管内農地の利用状況調査（農地パトロール）や遊休農地に関する調査を実施しています。

今後、調査結果に基づいて、遊休農地の所有者等に書面で農地の利用意向についてお尋ねしますので、ご協力をお願いします。



上下とも同じ畑

■ 農地の貸し手・借り手において賃借料決定の参考としていただけるよう、農地法及び農業経営基盤強化促進法により、平成26年1月から12月までに締結（公示）された賃貸借における実勢賃借料水準について、お知らせします。

(面積：10a 当り)

区分	地目	内訳	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数 (件)
鹿屋地域	畑	畑かん地区内	10,100	30,000	3,400	74
		畑かん地区外	10,200	25,000	3,000	192
	田 (水田)	—	8,000	18,000	4,500	81
輝北地域	畑	畑かん地区内	8,000	15,000	3,000	28
		畑かん地区外	7,000	15,000	2,000	61
	田 (水田)	—	7,700	20,000	3,000	36
串良地域	畑	畑かん地区内	10,400	20,000	5,000	68
		畑かん地区外	10,300	15,000	3,000	222
	田 (水田)	—	9,100	20,000	5,000	125
吾平地域	畑	畑かん施工なし	7,900	30,000	3,000	116
	田 (水田)	—	7,700	15,000	3,000	112

区分	地目	内訳	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数 (件)
鹿屋市全体	畑	畑かん地区内	9,000	30,000	3,000	170
		畑かん地区外	9,100	30,000	2,000	591
	田 (水田)	—	8,200	20,000	3,000	354

■ この標準賃金は、法令や規定によるものでなく、強制力はありません。地域により高いところ、安いところがあると思いますので、この表を参考に雇う人、雇われる人が話し合って契約してください。

区分	種類	単価	備考
賃金	一般賃金 (8時間)	5,552円	県最低賃金が、平成27年10月18日から、時間額694円へ改定されました。(従前時間額678円)
耕賃 (10a 当たり)	耕起のみ	5,000円	田
	代かきのみ	7,000円	
	耕起から代かき	14,000円	
	機械田植え	7,000円	
	耕起から田植え	20,000円	畑
	耕起のみ	4,000円	
	深耕 (プラウ)	5,000円	
	プラソイラー	4,000円	
	甘藷のツル切り	4,500円	
水稻	刈取 (10a 当たり)	6,500円	ヒモ代込み
	脱穀 (10a 当たり)	7,000円	ハーベスター (ヒモ代込み)
		14,000円	コンバイン (刈取から脱穀まで)
	籾乾燥 (バインダー 1袋 当たり)	1,000円	
その他 (10a 当たり)	うねたてのみ	4,500円	
	うねたて、マルチ張り	8,500円	
	うねたて、マルチ張り、土壌消毒同時作業	11,000円	
	掘り取り	15,000円	甘藷・加工用 (ハーベスターによる)
		13,000円	甘藷・澱粉用 (ハーベスターによる)
		12,000円	馬鈴薯 (ハーベスターによる)
		6,000円	甘藷 (トラクターによる)
3,500円	甘藷 (耕転機による)		

